

## 平成 30 年第 4 回美唄市教育委員会会議録

1 と き 平成 30 年 2 月 27 日（火）  
午後 4 時 00 分～午後 5 時 35 分

2 ところ 教育委員会室

3 出席委員

星野教育長 高橋委員 齋藤委員 土肥委員 今野委員

4 説明員

森川教育部長 西田学務課長補佐 日下学校給食センター所長 谷村生涯学習課長 谷川生涯学習課長補佐 川西スポーツ振興課長 高田図書館長 高橋総務係長

5 開会

今野委員を署名委員に指名

会期を 1 日と決定

6 議件名

議案第 5 号	美唄市立小中学校廃止の件
議案第 6 号	美唄市立学校設置条例の一部改正の件
議案第 7 号	平成 30 年度美唄市教育行政執行方針
議案第 8 号	平成 30 年度教育委員会予算（案）
議案第 9 号	美唄市指定文化財指定の件
議案第 10 号	社会教育委員委嘱の件
議案第 11 号	公民館運営審議会委員委嘱の件
議案第 12 号	平成 30 年第 1 回市議会定例会補正予算案件提出の件
その他 1	美唄市民会館運営審議会委員委嘱について
その他 2	美唄市指定文化財の名称について
その他 3	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄ビジョン策定について

## 概要記録

16:00

●星野教育長 ただいまから、平成 30 年第 4 回美唄市教育委員会会議を再開いたします。順序第 3 教育長報告、行事報告並びに行事予定について、事務局から説明をお願いいたします。

●森川教育部長 はじめに、職員の欠席について報告いたします。阿部学務課長、松井指導室長が、所用と公務のため欠席になりますのでご報告いたします。それでは、私の方から資料に基づきまして、教育長報告、行事報告・行事予定につきまして、ご説明いたします。

※教育長報告（添付資料 別紙 1）

※行事報告、行事予定説明（添付資料 別紙 2）

●星野教育長 ただいま、教育長報告、行事報告並びに行事予定について、事務局から説明がありましたが、この件について何かご質問ございませんか。

●各委員 ありません。

●星野教育長 なければ、次に移ります。

順序第 4 議案第 5 号 美唄市立小中学校廃止の件について、事務局から説明をお願いいたします。

●森川教育部長 議案第 5 号 美唄市立小中学校廃止の件についてございますが、この件につきましては美唄市教育委員会の職務権限に属する事務の一部を教育長に委任する規則第 1 条第 2 号の規定により、美唄市立小中学校を廃止したいので、次のとおり付議するものといたします。廃止する学校につきましては、美唄市立峰延小学校、美唄市立峰延中学校でございます。峰延小学校の閉校時期、統合時期及び統合校につきましては、実施年度は平成 31 年度、閉校時期につきましては、平成 32 年 3 月 31 日、統合時期及び統合校につきましては、実施年度平成 32 年度、統合時期については、平成 32 年 4 月 1 日、統合校については、美唄市立中央小学校と考えております。峰延中学校の閉校時期、統合時期及び統合校につきましては、実施年度は平成 30 年度、閉校時期につきましては、平成 31 年 3 月 31 日、統合時期及び統合校につきましては、実施年度平成 31 年度、統合時期については、平成 31 年 4 月 1 日、統合校については、美唄市立美唄中学校としたいと考えてございます。なお、議案については、教育委員会の決定を受けたのち、1 月の教育委員会会議でご承認いただきました茶志内小学校の統廃合の件と合わせまして、3 月議会

に美唄市立学校設置条例の一部改正の件を議案としまして、市議会に提案したいと考えてございます。参考資料の美唄市教育委員会の職務権限に属する事務の一部を教育長に委任する規則をご覧ください。（委任事務）がありまして、「第 1 条 教育委員会は、次に掲げる事項を除きその権限に属する教育事務を教育長に委任する。」となっております。第 1 号から第 15 号まで記載がございますが、これらに記載しているもの以外は教育長の権限で、教育長名で教育委員会事務を執行するということになります。逆に言いますと第 1 号から第 15 号まで書かれているものについては、教育委員会の議決が必要ということになり、第 5 号の学校及び教育機関の設置及び廃止に関することは、教育委員会の決定ということで、議案に提出させていただきました。以上でございます。

●星野教育長 ただいまの件について何かご質問があればお伺いいたします。よろしいですか。

●各委員 はい。

●星野教育長 それでは、議案第 5 号 美唄市立小中学校廃止の件については原案通り可決することと決定いたします。

次に、議案第 6 号 美唄市立学校設置条例の一部改正の件を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

●森川教育部長 議案第 6 号 美唄市立学校設置条例の一部改正の件についてご説明いたします。議案第 6 号参考資料をご覧ください。改正の趣旨につきましては、美唄市立小中学校の統廃合に伴い、美唄市立学校設置条例の一部を改正しようとするものでございます。美唄市立小中学校の閉校時期、統合時期及び統合校につきましては、茶志内小学校につきましては、平成 31 年 3 月 31 日の閉校、平成 31 年 4 月 1 日、中央小学校と統合。峰延小学校につきましては、平成 32 年 3 月 31 日の閉校、平成 32 年 4 月 1 日、中央小学校と統合。峰延中学校につきましては、平成 31 年 3 月 31 日の閉校、平成 31 年 4 月 1 日、美唄中学校と統合としております。施行期日につきましては、茶志内小学校と峰延中学校は平成 31 年 4 月 1 日、峰延小学校につきましては、平成 32 年 4 月 1 日を施行予定としております。次に美唄市立学校設置条例新旧対照表をご覧ください。旧の別表 1 と別表 2 で美唄市立茶志内小学校、峰延中学校、峰延小学校が記載になっておりますが、これを、先ほどご説明いたしました施行期日に削ってしまうことになりまして、この改正案を 3 月の第 1 回市議会定例会に提案したいと考えております。よろしくご審議のほどお願いいたします。

●星野教育長 ただいまの件について何かご質問があればお伺いいたします。よろ

しいですか。

●各委員 はい。

●星野教育長 それでは、議案第 6 号 美唄市立学校設置条例の一部改正の件については原案通り決定をいたします。

次に、議案第 7 号 平成 30 年度美唄市教育行政執行方針を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

●森川教育部長 平成 30 年度美唄市教育行政執行方針（案）についてご説明いたします。「1 はじめ」のところではありますが、人口の減少や少子高齢化の急速な進行で、急激に変化する社会情勢で将来が展望しづらい時代において、市民一人一人が、ふるさとや地域に誇りを持ち、お互いに柔軟性をもって学び、支え合いながら、主体的に社会に関わり、活力に満ち溢れ、持続可能な社会を実現していくこと、また、子どもたちには、生涯にわたって夢を持ち続け、志高く、グローバル、共生社会に逞しく生き抜くために必要な資質と能力をバランス良く育むことが教育の重要な役割としたうえで、学校教育と社会教育が有機的に結合し、地域、家庭と学校が連携を深め、協働して子どもの成長を支える仕組みづくり、人材育成の推進が重要であると述べております。小学校においては平成 32 年度、中学校においては平成 33 年度に新学習指導要領に基づき教育課程が実践されることに伴い、平成 30 年度は、新学習指導要領への移行年度であることを述べております。教育に対しての認識、新学習指導要領への認識を踏まえまして、次期学習指導要領や美唄市教育大綱の基本理念に基づき、市民一人一人、子どもたち一人一人が、夢や目標に向かって挑戦することが出来る人材、まちづくりを進めることが出来る人材を育成するとともに、子どもたちの豊かな学びを支える教育環境づくり、地域資源を生かした教育、学習機会の創出を図る諸施策について、市長部局を連携して取り組む決意を述べております。次に、具体的な施策になりますが、「2 学校教育」の中の（1）幼稚園教育については、平成 30 年から全面改訂される幼稚園教育要領で、幼児期から高校卒業までを一貫した学びの過程の中で「育成すべき資質、能力」を培うことを明確にしていること、幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を育む重要な時期であるとともに、身体運動の充実期でもあると認識を示したうえで、小学校の各教科等における学習に円滑に接続するよう、幼保小連携の取り組みを継続していくことを延べております。また、社会環境の変化や教育ニーズに適切に対応するため、教員、保育士を対象とした研修で、資質と専門性の向上を図るほか、幼稚園教育要領等に表示されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に基づく、発達や学びの連続性を促進していくことや、特別支援教育や教育研究について、引き続き、教職員や特別

支援教育支援員の研鑽を図っていくことを延べております。(2) 小中学校教育ですが、子どもたちには、急速に変化する社会の中で、強く、逞しく、優しく生き抜くために必要となる思考力、判断力、表現力等の育成や、学習に主体的に取り組み、自立性、道徳性、人間性を養うことが学校教育において求められている認識を述べたあとで、学校の最高責任者である校長が、リーダーシップを発揮し、マネジメントサイクルによる学校評価、人事評価、授業改善を行い、教職員との強い信頼関係のもと「チーム学校」として、保護者や地域等と連携した社会に開かれた確かな学校づくりを推進していくこと、また、学びの連続性が重要であるという認識のもと、幼少、小中、中高の連携の推進に努めていくことを延べております。

次に、「確かな学力の育成」につきましては、引き続き、学力向上プロジェクトチームによる「確かな学力育成プラン」を活用し授業の工夫や改善に繋げるとともに、「家庭学習の手引き」を継続的に活用し、家庭学習の習慣化に努めるほか、全面改訂される次期学習指導要領に示される教育課程を円滑に実施するため、ＩＣＴを活用した学習方法の工夫や改善、習熟度別学習などの充実に努めてまいります。また、長期休業中や放課後の学習サポート等につきましては、引き続き、教育支援ボランティアや退職校長会からの協力を受け、実施してまいります。外国語につきましては、外国語指導助手との連携により、小学校の外国語活動及び中学校の英語教育の充実に努めてまいります。特色ある教育の推進につきましては、教室での取り組みとあわせ、グリーン・ルネサンス推進事業を続けてまいります。複式学級のある小学校につきましては、学習支援員の配置を継続してまいります。高校との連携につきましては、高校による中学校への出前授業や中学校が高校へ行っての施設の活用などを通し、交流を進めるほか、高校のキャリア教育活動に対する支援の拡充を図ってまいります。

「小中学校の適正配置」につきましては、茶志内小学校については、平成 31 年度 3 月末閉校、同年 4 月 1 日に中央小学校と統合、峰延中学校については、平成 31 年度 3 月末閉校、同年 4 月 1 日に美唄中学校と統合、峰延小学校については、平成 32 年度 3 月末閉校、同年 4 月 1 日に中央小学校と統合することについて、保護者並びに地域の皆さんと合意したことから統合準備委員会と連携し、子どもたちが戸惑うことなく、期待や希望を持って学校生活を送れるよう教育環境の課題整理に努めてまいります。南美唄小中学校につきましては、具体的な統廃合案を示したうえで、合意形成に向け、保護者の皆さんと意見交換を進めてまいります。

「豊かな心の育成」では、道徳の時間につきまして、本年度から「特別の教科道徳」となることを踏まえ、研修会等での道徳科の指導方法を習得し「考え、議論する道

徳」を実践してまいります。不登校対策につきましては、スクールソーシャルワーカーを常勤体制に拡充し、適応指導教室への入級の働きかけを早期に行うなど学校復帰につなげる取組みを推進してまいります。いじめの対応につきましては、美唄市いじめ防止基本方針等に基づき対応するとともに、各学校が実施する定期的な調査や教育相談、「仲間づくり子ども会議」の実施を通じ未然防止、早期発見に努め、いじめの疑いがある場合には、組織的かつ速やかに対応するよう、各学校等への指導を徹底してまいります。登下校時などの安全対策につきましては、交通安全指導や通学路の安全点検を行うとともに、学校安全マップを更新するほか、外部からの侵入者等から、子どもたち自身が危険回避する能力を身に付けることができるよう、防犯訓練等実施してまいります。薬物乱用防止教育や性教育に関する指導につきましては、警察署や外部団体のご協力をいただき、善悪に対する子どもたちの判断力と行動力を育ててまいります。

次に、「健やかな体の育成」につきましては、「食習慣」「運動習慣」「生活習慣」を子どもの頃から定着させることが不可欠であると述べたあとで、学校、家庭、地域が連携して食を基本とした健康づくりに取り組んでいき、学校においては、栄養教諭による食育の指導を通じて、健全な食生活を実践できる力を育む取組みを推進してまいります。学校給食につきましては、食の重要性や楽しさ、食に関する正しい知識と望ましい食習慣の定着を図るとともに、食の安全、安心を第一に、地場食材の活用と施設の衛生管理の徹底を図ってまいります。体力の向上につきましては、縄跳びや持久走など「一校一実践」の取組みを通じて運動習慣の確立に努めてまいります。

次に、「特別支援教育の充実」につきましては、特別支援教育支援員を効果的に活用し特別な支援を必要とする子ども一人一人の教育的ニーズに応えるとともに、専門チームによる巡回相談や特別支援教育連携協議会、各学校の特別支援教育コーディネーターの連携や研修を通じ、特別支援教育の充実に努めてまいります。

次に、「信頼される学校づくり」向けましては、その認識を延べたあとで、コミュニティ・スクールなどの活動を通じて、特色ある学校づくりに取り組んでまいります。子どもの貧困対策につきましては、就学援助制度の周知を徹底するとともに小中学校の入学前に新入学用品費を支給するなど、必要とする時期に適切な就学支援ができるよう努めてまいります。全市的な取組みとしましては、美唄市地域一斉参観日を継続してまいります。教職員の不祥事防止に向けては、自らの行動が公務の信用に甚大な影響を与えることを常に自覚するとともに、職場研修や個人面談の一層の充実を図ります。また、教職員の勤務負担軽減を図るため、勤務時間の割振り等を適

正に行うとともに、部活動については、時間や休養日について学校等と協議し、方向性を取りまとめてまいります。

次に、「教職員研修の充実」につきましては、学校ごとの課題に対応した校内研修の充実をはじめ、公開研究指定校事業を継続実施し、空知教育センター等が実施する各種研修会を通じて、教職員の資質の向上に努めてまいります。また、美唄の歴史や産業などを学び、授業等に活かしていくことができるよう「ふるさと美唄研修」を継続して実施してまいります。

次に、「学校施設の整備」につきましては、学校の統廃合に伴い、中央小学校校舎及び屋内運動場の屋上防水、外壁及び内部改修工事実施設計委託、美唄中学校屋内運動場屋根葺き替え工事を実施するほか、中型スクールバス 1 台を更新します。学校給食センターにつきましては、蒸気ボイラーを更新し、衛生管理を徹底し、適正な施設管理を図ってまいります。

「3 社会教育」(1) 青少年の健全育成につきましては、基本認識を延べてあとで、「美唄市教育の日」の趣旨を踏まえ、家庭、学校、地域が連携して青少年の健やかな成長を支えることができるよう、各種事業を展開するようにしています。放課後児童施設につきましては、施設に配備されている備品等について計画的に更新するなど、安心、安全な施設運営に努めてまいります。

(2) 生涯学習の「生涯学習活動の充実」については、市民ニーズを的確に踏まえながら、美唄サテライト・キャンパス事業における各種講座や連携協定を締結している大学との協働事業を実施し、学びの成果をまちづくりやひとづくりに循環、還元できるよう努めてまいります。

「文化財の保護」につきましては、有形文化財である美唄屯田兵屋等の木造建築物について、施設保全点検を実施し、保存や活用のあり方について検討するとともに、無形文化財である峰延獅子舞と峰延東傘踊りにつきましては、保存会との連携により、周知活動や後継者の育成に努めてまいります。

「芸術文化の振興」のところでは、公民館、市民会館につきましては、利用促進に努めるとともに、公民館各分館の利用実態を把握し、公民館機能の必要性を調査し、施設のあり方を検討していくこと、安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄につきましては、市民ギャラリーとして利用されている木造建物の老朽化への対応や作品展示の在り方等、今後のあるべき姿を示すビジョンを策定し、独自性を有する美術館としての位置づけを高めてまいります。

「社会教育施設」では、郷土史料館につきましては、特別展や移動史料館の開催のほか、学習活動や作品発表の場として利用の促進を図ってまいります。図書館につ

きましては、指定管理者制度を導入し、ブックスタート事業や本の読み聞かせなどの読書活動を継続するとともに、蔵書の充実や地域資料の整備、学校等への配本、各種情報の提供などを通じて、市民の皆さんや子どもたちが本に触れ合うことができる図書館づくりに努めてまいります。

（３）生涯スポーツのところで、「生涯スポーツの振興」については、引き続き、「チャレンジデー」に参加するほか、市民の皆さんがそれぞれの体力や年齢に応じ気軽に取り組めるウォーキングをはじめとした軽スポーツや各種スポーツ競技等については、美唄市体育協会をはじめ関係団体等と連携協働して、生涯スポーツの推進に努めてまいります。

「スポーツ合宿誘致」につきましては、国内競技団体に関する情報収集やＰＲ活動を継続し、合宿実績がある団体などに積極的に声かけするなど、誘致に向けた取り組みを進めてまいります。

「体育施設の整備」については、適切な施設管理について指定管理者と連携し、施設の維持管理を図っていくほか、平成 30 年度は、引き続き、市営野球場の改修を実施いたします。

「４むすび」のところですが、ただいま申し上げたことを踏まえまして、教育長としての決意を述べております。以上、雑駁ですが、平成 30 年度教育行政執行方針の説明とさせていただきます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

●星野教育長　ただいま、教育行政執行方針の件について説明がありましたが、何かご質問があればお伺いいたします。

●高橋委員　空知プレス等で発達障害の子どもたちが増えてくる記事がありました。学校に入る前の幼稚園教育のところですが、そういう子どものケアの項目を入れていった方がよいのではと思いました。

●森川教育部長　高橋委員の言われたとおり、幼稚園教育の特別支援教育のことがあるかと思います。今は健康推進課の方で行っていますが、そことの連携で行っていくべきとは思いますが。

●高橋委員　幼稚園、保育所での対応は考えていかななくてはいけないと考えます。

●星野教育長　幼稚園、保育所、小学校の担当者の連携の会議があり、その中で特別支援の連携を進めていきたいと考えておりますので、文言整理につきましては、事務局の方で整理し、高橋委員にお伝えしたいと思います。

●土肥委員　小中学校の適正配置のことですが、今の段階では保護者の方に、統合になっていきますと伝わっていていることになっていきますが、もう一步踏み込んだことを教育執行方針の中で、毎年、残していった方がよいと思います。



●**森川教育部長** 土肥委員の言われたとおりだと思います。小中学校の適正配置計画を策定し、将来的には市内の小中学校につきましては、小中 1 校ずつとなるであろうとなっています。そこにはどういう過程がいいか、どういう時期がいいのかというものではなかったかと思います。平成 30 年度につきましては、平成 29 年度に統合についての保護者合意、地域合意があった地域について、こう進めますという内容で、なおかつ、南美唄については、今後、具体的な内容を示し進めていきますということで、平成 30 年度取り組みについて整理させていただきました。

●**星野教育長** 土肥委員からは、もう一步踏み込んだ整理がよいという意見でしたので、事務局の方で、文言の整理をするのか、今の現状で整理するのか協議して進めてください。よろしくお願いします。

ほか、ありますか。

●**各委員** ありません。

●**星野教育長** それでは、議案第 7 号 平成 30 年度美唄市教育行政執行方針の件については、一部、ご意見がありましたが、原案のとおり決定いたします。

次に、議案第 8 号 平成 30 年度教育委員会予算（案）を議題とします。事務局から説明をお願いします。

●**森川教育部長** 議案第 8 号 平成 30 年度教育委員会予算（案）について、ポイントの資料で説明させていただきます。予算総額につきましては教育費全体で 852,549 千円、前年度比で言いますと、29,561 千円、3.6%増となっております。どのあたりが増だったのかは、主な施策と事業のところで見ますと、まず、優先課題として施設の安全確保ということになります。施設の老朽化で改修が必要となっているということで、予算額で決定した内容で説明しますと、学校施設では小学校大規模改修事業で、中央小学校の大規模改修実施設計でございまして、8,300 千円、中学校大規模改修事業では美唄中学校の屋内運動場屋根改修で 19,278 千円、小中合わせまして 27,578 千円というなっております。また、スクールバス 1 台を更新するスクールバス更新事業として 20,998 千円、学校給食配送車両整備事業として配送車を 1 台更新することで、9,533 千円を計上しております。社会教育施設関連では、体育施設整備事業で市営野球場改修工事として 112,963 千円、総合体育館整備事業として設備の更新で 688 千円、公民館・市民会館整備事業で大ホール燃料タンク、自動火災報知装置の更新で 9,915 千円の予算を計上しております。そのほか、重要課題として 3 点あげております。1 点目、学力に向上で、授業改善、家庭学習の充実ですが、学力向上プロジェクト推進事業で 3,996 千円の前年度より増額になっております。内容としましては、現在行っております標準学力テスト

で、これまで未実施だった小学校6年生と中学校3年生の実施学年の拡充となっています。次の学校適正配置事業の2,108千円は平成30年度末に閉校します茶志内小学校と峰延中学校の統廃合の準備を行う予算を計上しております。私立幼稚園施設型給付費負担金給付事業では私立幼稚園に対し、国、道、市の給付費を支給する事業で78,221千円計上しております。不登校児童生徒指導対策事業ではスクールソーシャルワーカーを非常勤から常勤に変更し配置して4,962千円を計上、グリーン・ルネサンス推進事業については継続して907千円を計上、美唄市内高等学校支援事業として750千円を計上し、高校の教育活動の支援を行うこととしています。次に、重要課題の2番目として、スポーツ振興、体力の向上としていうことで、子どもとおとなの区分けをいたしまして、子どもについては、一校一実践・体力アップとして、青少年健全育成事業のキッズ・アスリートスクール等の実施で1,635千円、スポーツ少年団育成補助事業250千円、美唄市文化・体育大会派遣補助事業3,000千円、スポーツ大会・教室開設事業のクライミング体験会の開催等で722千円を計上しております。おとなの健康維持・健康長寿としましては、体育施設管理運営事業7,644千円、総合体育館管理運営事業31,929千円、温水プール管理運営事業39,566千円、体育センター管理運営事業6,933千円、スポーツ大会・教室開設事業722千円を計上しております。そのほか合宿誘致として、スポーツ合宿誘致推進事業として平成29年度の東京オリパラ合宿誘致推進事業の名称を変更しまして、1,900千円計上しております。重要課題の3点目、生涯学習環境の向上として、施設の活用・学習機会の充実で生涯学習事業の成人式、生涯学習セミナーの開催で374千円、公民館・市民会館管理運営事業で生涯学習の場の提供等で37,848千円、安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄管理運営事業の美術館管理運営で24,328千円、図書館管理運営事業等では指定管理者制度の導入ということで40,507千円を計上しております。美唄サテライト・キャンパス事業の運営協議会負担金として50千円を計上しております。以上、私の方から、予算のポイントとして総括的な内容で説明させていただきました。個別の予算の説明については、担当課長の方から説明させていただきます。

●西田学務課長補佐 学校関連の予算の説明になりますが、内容については、前回の教育委員会議で説明させていただいていますので、今回は、その中で予算化できなかったものについて説明いたします。小学校、中学校ICT機器の整備につきましては、小学校では平成32年度、中学校では平成33年度に改訂する次期学習指導要領に対応するため、タブレットや電子黒板の導入の機器環境の整備で予算要求しておりましたが、予算は見送りとなりました。中学校の予算については、明確な

時期については示されませんでした。小学校については平成 31 年度の予算化についてお話をいただいておりますので、小中の I C T 機器の整備の予算要求を考えております。続きまして、就学援助費の P T A 会費の項目の追加でしたが、現在、道内 35 市中 25 市の 71.4% の市が実施している状況です。本市についても実施について予算要求をしておりますが、同時に要求しておりました新入生の学用品費の入学前支給の予算は認められましたものの、この追加費目につきましては、見送りとなりました。7 割を超える市では実施されていることもあり、次年度以降も予算要求をしていきたいと考えております。次に、小学校と中学校の放送室の機器の入れ替えです。機器も老朽化して交換する部品もメーカーで無くなってきていますことから更新を予算要求しておりましたが、平成 30 年度は中央小学校の改修の実施設計、美唄中学校の屋内運動場の屋根葺替え工事を優先したことから、予算は見送りとなりました。アスベスト対策の中学校及び屋内運動場煙突改修工事ですが、現在、煙突内部の目視点検をしております、剥離は認められず、空気測定も実施しております、基準以内にあることは確認しております。今後も目視点検、空気測定を実施いたしまして、改修が必要になった場合には、補正予算で対応することとなっております。続きまして、旧茶志内小学校の低濃度 P C B 汚染物の処分につきましては、きちんと封じ込め対策はしておりますので、現状では問題はないのですが旧茶志内小学校は売却物件でありますので、早急で処分したいことで予算要求いたしましたが、見送りにになりました。処分については国の定める処分期限が平成 39 年 3 月までとなっておりますので、引き続き、予算要求をしていきたいと考えております。学校図書館をハブとした心の育成ネットワーク事業ですが、学校に司書を巡回配置し、蔵書の整理、学習センター機能を目指して要求いたしましたが、予算化にはなりません。学校図書館法では学校司書の配置は努力義務となっておりますので、31 年度以降も予算要求をしていきたいと考えております。学校関連については以上であります。

●日下学校給食センター所長 続きまして、学校給食センター関連の予算化されなかった主なものについて説明いたします。資料にあるものは学校給食センターの整備事業ですが、比較的、金額の大きい備品購入、設備の改修等を行う事業となっています。その中で、調理したものを食管に入れるまで、冷たいものを保管しておく調理用冷蔵庫、包丁まな板を衛生的に保管しておく殺菌庫、食管を運ぶ台車の購入費を要求いたしましたが、認められなかったもので、来年度以降も予算要求をしていきたいと考えております。次に、学校給食センター厨房床改修ですが厨房内の床が熱等で痛み改修費の要求をいたしましたが、見送りにになりました。食管消毒保存庫

マイコンパネル交換修理についてですが、保管庫の操作パネルが老朽化しておりますので故障に対応するため、要求していましたが見送りとなりました。最後のプレハブ冷蔵庫冷蔵ユニット交換修理につきましても、老朽化に対応するため要求していましたが見送りとなりました。これらにつきましては、来年度以降も予算要求を続けていきたいと考えております。なお、蒸気ボイラーの更新については予算が付きませんでしたので、故障して給食が出せなくなることはありませんので、そのほかのものについて、やり方を工夫することなどで対応し、次年度以降に予算要求を続けていきたいと考えています。学校給食センターについては、以上です。

●星野教育長　ただいま、学校関連、学校給食センターの予算要求で予算化されなかった点の説明がありましたが、このことについて質問等がありますか。

●土肥委員　小学校大規模改修事業で、改修工事は未実施、実施設計のみ予算措置となっていますが、設計が認められたということは、来年度以降は工事が実施されると認められたものなのでしょうか。

●西田学務課長補佐　来年度は設計で、再来年度に工事ということになります。

●星野教育長　中央小学校の実施設計について説明をお願いします。

●西田学務課長補佐　中央小学校については、適正配置により、茶志内小学校と峰延小学校がそれぞれ統合することになりまして、中央小学校については、これからは当面、使用する方向性が出ましたので、財政と協議いたしまして、学校がかなり老朽化していますので、統合に関わる有利な財源がありますので、それを活用し、改修したと協議しております。

●星野教育長　統合に伴い、補助率が嵩上げになることで、それを利用して、改修を行うということです。建設費はどれくらいですか。

●西田学務課長補佐　体育館の改修なので、実際、いくらになるかは分かっていないところです。

●今野委員　ＩＣＴ機器のことですが、先日、出席した教育委員の新任研修の中で、各市町村では、かなりＩＣＴ機器を活用した授業が行われているとお聞きしました。子どもたちの学習意欲が相当上がっているようです。なので、これにつきましては、今後、強い要求をお願いしたと思います。

●西田学務課長補佐　小学校につきましては、３１年度導入の協議となっていますので、よほど何かない限りは導入できると考えております。中学校についても、学習指導要領の改訂は小学校より１年あとですが、小中一緒に予算要求をしていきたいと思います。

●星野教育長　ＩＣＴ機器については、今後の学習指導要領の改訂のこともありま

すが、教育の中でも重要な位置付けと考えるので、今後も強く要求していってください。

ほか、ありますか。なければ、次、生涯学習関連の説明をお願いします。

●谷村生涯学習課長 生涯学習課関連で平成 30 年度予算化されなかったものについて、説明いたします。舞台公演等補助事業ですが、これまで、文化基金を活用いたしまして、市内で行われる文化事業について補助金を交付していたものですが、近年、文化基金の残高が減少しております。その中で、引き続き支出いくと、文化基金の枯渇の恐れがあるため、今回、文化基金の残高が安定するまで様子を見ることで、平成 30 年度予算分から見送ることとしております。続きまして、旧桜井家住宅自動火災通報装置設備ですが、平成 30 年度末をもって消防法の改正によりまして、31 年度から公表されるということで、予算要求をいたしましたが、消防の見解としまして、平成 31 年度末で調査をした結果を 32 年から順次公表していくということで、時期的に 31 年度の予算の中で整理できれば、公表されないということが分かりましたので、1 年先送りなり、31 年度の予算要求をしていきたいと考えております。生涯学習関連につきましては以上です。

●川西スポーツ振興課長 続きまして、スポーツ振興課関連の予算化されなかったものについて説明いたします。まずは、体育施設管理運営事業関係でございます。要求額 8,462 千円に対して決定額 7,644 千円ということで、サン・スポーツランド管理棟外壁修繕、サンスポ旧案内看板撤去費用の予算要求をいたしましたが、予算化されませんでした。それから弓道場の大型ストープ点検についても予算化されませんでした。ただ、このストープについてですが、昨日、故障してしまい、今年度中に対応していかななくてはならない状況になっています。そのほかにも色んな施設に対応するためその他修繕料を設けておりますが、予算要求額の半分しか予算化されませんでした。これらについては、修繕実績を勘案して予算要求をしたいのと、先ほど説明したものについても、31 年度以降引き続き予算要求をしていきたいと考えております。続きまして、温水プールの管理運営事業になります。これについても施設内各種修繕を予定していたのですが、かなわず、個別の修繕としてではなく、大規模の改修計画を策定し、大規模改修として国の有利な補助金や起債を活用して、施設改修をしていくということで、財政課に切られております。今後は計画を策定しながら設備関係、建物関係の修繕について予算要求をしていくこととなります。併せて、プールのフローアー更新など備品なども、大規模改修計画の中で整理していくということで、今回、予算化にはなっておりません。同じく、温水プール整備事業につきましても、プール内の床面補修、建物内の防火扉の建具改修工事に

ついても、大規模改修計画を策定した中で予算化していくということになっております。それから、体育センター管理運営事業につきましては、現在、直営で管理運営しております。臨時職員が2名おりますが、清掃がなかなか行き届かなかったり、今回、施設の買収により市の所有となりますが、その際、機械警備予算を要求しましたが、これについてはゼロの査定となり、引き続き31年度に予算要求をしております。最後に、総合体育館管理運営事業と総合体育館整備事業ですが、管理運営事業については、トレーニング室、サブアリーナ、ロビー、事務所の配電盤の装置が少し壊れておりまして、修繕のため予算要求をしておりましたが、ゼロ査定でした。

整備事業につきましても、各種修繕、西側階段室の改修についても予算化がかなわなかったところですので、大規模改修計画を早急に策定し、予算要求をしていきたいと考えております。スポーツ振興課関連については以上です。

●**星野教育長** ただいま、生涯学習課関連、スポーツ振興課関連の予算について説明がありましたが、質問等ありますか。

●**齋藤委員** 今の説明以外になりますか、市民会館が雨漏りしたと聞いています。その修繕については、今回、予算要求をされているのですか。

●**谷村生涯学習課長** 現在、雨漏りについては落ち着いているところですが、原因としましては、ドレン管の下部の凍結で水が下に落ちなくて、水が堆積したことによる雨漏りでした。こちらは2月23日の日に融かすことができました、今は水が流れている状況で雨漏りはしておりません。屋根裏、天井裏の方に一度凍結した水が残っていると思います。その水がこの後暖かくなると落ち出す可能性がありますので、ビニールシートで収水する仕掛けを作りまして、水漏れがしないように対応をしたいと考えておりまして、それぞれについては、今年度の予算の中で対応していきたい、次年度予算の要求はしておりません。

●**高橋委員** 音響機器は大丈夫だったのですか。

●**谷村生涯学習課長** 雨漏りした時に、水滴が音響機器の上に落ちていたことの報告を受けております。現在、雨漏り自体はしていませんが、天井裏等に水が凍った状態が残っている可能性があります、点検中に、その水が落ちてしまうと大変なことになるので、音響の操作卓の上にも収水の仕掛けを作りまして、それが出来た後に、点検をしてもらうこととしており、今の段階では使用については確認できていないところです。

●**星野教育長** 3月中の使用についてはどうなんですか。

●**谷村生涯学習課長** 3月の使用についてですが、吹奏楽のコンサートを大ホール

で行う予定となっていますが、演奏にあたり、音響設備は使用しないので、演奏自体に問題がありません。アナウンス等は音響設備を使わないといけないのですが、そちらについては、市民会館で保有しております小型のミキサーの音響装置があり、アナウンスだけなら対応可能と確認しておりますので、吹奏楽の演奏会については、問題なく開催できると考えております。

●星野教育長　ほか、ありませんか。

●各委員　ありません。

●星野教育長　予算要求をして、予算措置が出来なかったものについては、今後、しっかりと整備計画等を立て、その中で、十分精査し、次年度以降予算要求をしていくようお願いします。予算案については、資料のとおり決定します。

続きまして、議案第9号　美唄市指定文化財指定の件について、説明をお願いします。

●谷村生涯学習課長　議案第9号　美唄市指定文化財指定の件についてご説明いたします。美唄市文化財保護条例第6条の規定により美唄市指定文化財を指定したいので、付議いたします。指定番号「美唄市指定文化財第8号」になります。名称「友情人形（青い目の人形）」、種別「有形文化財」、所有者「美唄市」、所在地「美唄市西2条南1丁目2番1号　美唄市郷土史料館」、指定年月日、本日、承認いただければ「平成30年2月27日」となります。こちらの文化財については概要にありますが、昭和2年に日米親善交換人形として沼貝尋常高等小学校に贈られた人形です。美唄には他にも4体贈られたのですが、現在、残っているのはこの1体だけで、戦争等の間も失われず今日まで残ったこの人形につきましては、美唄市には貴重な財産であるという申請に伴いまして、文化財保護委員会の方に諮問させていただきました。文化財保護委員会から、市内に残る唯一の友情人形であり、戦前の歴史を物語る貴重な人形であるとともに、まちづくり基本条例第5条及び市民憲章などに平和を求める規定を掲げ推進する本市にとって貴重なものであることから、文化財保護啓蒙思想の理念に基づき文化財に指定し、保護保存することが必要であると答申をいただきました。また、名称については郷土史料館において「青い目の人形」として展示されていた経過も含め、「友情人形（青い目の人形）」として指定されることを望みますと答申をいただきました。私たちといたしましては、「友情人形（青い目の人形）」を指定文化財に指定したく、ご審議をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

●星野教育長　ただいま、説明のありました件に、何か質問等ありますか。

●各委員　ありません。

●星野教育長　なければ、議案第9号　美唄市指定文化財指定の件については原案

のとおり決定いたします。

次に、議案第 10 号 社会教育委員委嘱の件、関連がありますので、議案第 11 号 公民館運営審議会委員委嘱の件を議題とします。事務局から説明をお願いします。

●谷村生涯学習課長 議案第 10 号 社会教育委員委嘱の件、議案第 11 号 公民館運営審議会委員委嘱の件について説明いたします。本件については、平成 29 年 11 月 1 日に、任期満了に伴います委嘱をさせていただきました「山本雅照」氏から、体調不良によりまして社会教育委員及び公民館運営審議会委員を継続することが困難になったということで退任届の提出がありました。このことにより、「三浦昌亨」氏を委嘱したいと考えております。任期につきましては、平成 30 年 2 月 28 日から平成 31 年 10 月 31 日までとなっています。よろしくご審議のほど、お願いいたします。

●星野教育長 ただいま、委員委嘱の件について説明ありましたが、何か質問等がありますか。

●各委員 ありません。

●星野教育長 なければ、議案第 10 号 社会教育委員委嘱の件、議案第 11 号 公民館運営審議会委員委嘱の件につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、議案第 12 号 平成 30 年第 1 回市議会定例会補正予算案件提出の件を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

●西田学務課長補佐 議案第 12 号 平成 30 年第 1 回市議会定例会補正予算案件提出の件について、ご説明いたします。本件については、小学校の校舎及び体育館、並びに中学校の校舎で使用いたします学校の燃料費につきまして、予算の不足が見込まれますことから補正しようとするものでございます。不足の原因といたしましては暖房を使用いたします 10 月から重油、灯油等の価格が高騰したことから、多い月では 1 ㍀6 円以上の値上がりすることがありました。児童生徒の健康の配慮しつつ、節約等について話をしていましたが、燃料に使用量については、予算で積算した使用量の見込みですが、単価の跳ね返りが大きく不足が生じる見込みとなっております。予算の積算でございますが、小学校では重油（大口）、重油（小口）、灯油の 1 月 1 日現在の単価に、予算予定量をかけております。中学校では、灯油は予算内でおさまることから、重油のみの積算となっております。補正額は小学校で 2,877 千円、中学校では 1,155 千円で合わせて 4,032 千円となりまして、財源は前年度繰越金でまかなうことになります。補正後の教育費の総額は 87,154,9 千円となります。以上です。

●星野教育長 ただいま、説明のありました件に、何か質問等ありますか。



●各委員 ありません。

●星野教育長 なければ、議案第 12 号 平成 30 年第 1 回市議会定例会補正予算案件提出の件については、原案通り決定いたします。

次に、その他 1 美唄市民会館運営審議会委員委嘱について、説明をお願いします。

●谷村生涯学習課長 その他 1 美唄市民会館運営審議会委員委嘱について、ご報告いたします。本件については、先ほどご審議いただきました社会教育委員並びに公民会運営審議会委員と兼て、委嘱するものでございますが、本運営委員委嘱については、市長の諮問機関として条例に基づき行うものでございますので、事務を所管する教育委員会にご承知おきいただきますことから、ご報告いたします。

●星野教育長 ただいま、説明がありました件について、何か質問等ありますか。

●各委員 ありません。

●星野教育長 ないようですので、その他 1 美唄市民会館運営審議会委員委嘱については終わります。

次に、その他 2 美唄市指定文化財の名称について、説明をお願いします。

●谷村生涯学習課長 その他 2 美唄市指定文化財の名称についてです。こちらは、美唄市指定文化財第 4 号であります「4110 形式十輪連結タンク機関車 2 号」に係る名称の変更の申請があり、次の決定のとおり決まりましたので、ご報告いたします。変更申請項目としましては、名称の変更でありまして、変更内容については「4110 形式（過熱式）Eタンク式 2 号」を「4110 形式（過熱式）Eタンク式 2 号機関車」に変更するものでございます。変更申請理由については、十連連結という表記は適正ではなく、標準的な国鉄式の表記法による名称にすることで、名称から機関車構造が分かるものとするものです。このことで、文化財保護委員会の方で審議をいたしました。決定に至るまでの経緯ですが、平成 29 年 11 月 27 日に変更申請の受理をいたしまして、平成 29 年 12 月 20 日に文化財保護委員へ諮問し、平成 30 年 2 月 7 日付で保護委員会から答申をいただきました。美唄市文化財保護委員会の答申としましては、現在の名称で前所有者である美唄鉄道から寄贈を受け、同社の車両竣工図表においても「十連連結タンク機関車 2 号」と表記されている。昭和 48 年 10 月 31 日付けの文化財保護委員による調査報告、文化財保護委員会による答申、議会報告、文化財指定などいずれにおいても「4110 形式十連連結タンク機関車 2 号」の呼称が使用されている。また、文化財指定から 40 年以上が経過し、多くの文献にもその名称で紹介されており、一方で市民にも浸透していることなどから名称の変更はしないと答申書をいただきました。これに基づきまして、決定内容としましては、変更の申請はいただきましたが、変更しないということで

決定し、申請者の方に回答しようと考えております。以上です。

●星野教育長 ただいま、説明がありました件について、何か質問等ありますか。

●各委員 ありません。

●星野教育長 ないようですので、その他 2 美唄市指定文化財の名称については終わります。

次に、その他 3 安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄ビジョン策定について、説明をお願いします。

●谷村生涯学習課長 資料で、ビジョンの概要版と素案、ご意見を募集しますという資料をお配りしております。まず、このビジョンの策定の趣旨・目的につきましては、安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄は、オープンから 25 周年となり、敷地面積、展示作品数も当時よりも大きく増え、近年は、海外からも注目されるようになりました。しかし、施設や彫刻など経年変化による損耗などがあるほか、海外や道道美唄富良野線開通後の来館者の増加対応、市民の関心の低さなど、様々な課題に対応しながら、この世界でも稀な美術館を、美唄を語れる場所として、将来の市民に受け継がれるようにするため、ビジョンの策定をするものでございます。また、このビジョンにつきましては、第 6 期美唄市総合計画後期基本計画を最上位とし、第 2 次美唄市生涯学習推進計画後期基本計画に基づく個別計画といたしまして、平成 30 年度から 10 年間の期間とし、次期総合計画との整合性を認識するため、平成 32 年度、平成 37 年度に見直しをしようとしたものでございます。ビジョンの構成ですが、まず、現状と課題ということで概要版の方に整理していますが、主なものでいいますと、来館者数は、近年 10 年間横ばいから減少傾向にあり、また、1 対 9 の割合で市外からの来館者が多い状況。美術館での芸術振興等の事業は、市 1 件、中学校授業 1 件、NPO 法人事業 7 件の現状であります。作家や NPO 法人は、長年の活動で国内外から様々な賞を受賞しており、市も美術館があることにより、文化長官表彰などを受けている。こういった現状をもとに、次のような課題があります。まず、アーツスペースやギャラリーなどの既存施設の経年変化による損耗、大型彫刻の保護のための室内の展示空間がないこと、彫刻の保全手法の確立、各種設備の老朽化、増加する来館者受け入れに対応した環境整備、美術館に対する市民意識の高揚、将来にわたっての環境維持のため必要な人材を確保することなど課題があげられます。課題に対する具体的な施策の展開といたしまして、(1)既存施設の保全、(2)野外彫刻の保全と新たな美術館の建設、(3)既存設備・周辺環境の整備等、(4)市民意識の高揚、(5)指定管理者制度による施設管理、(6)ソフト事業の拡充、(7)環境維持のための人材確保の 7 項目をあげまして、行程イメージにあり

ますスケジュール感でアルテピアッツァ美唄を将来に渡って進めていけるような施設にしたいとまとめてあります。今回の教育委員会議後、パブリックコメントの手続きをしまして、ビジョンに対して市民からの意見をいただいた後、それらも考慮した中で、安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄ビジョンを策定したいと思っております。パブリックコメントの募集期間は3月28日から4月27日までといたしまして、この後、市民からの意見をまとめさせていただきまして、策定につきましては30年の5月ころを予定しております。私の方から以上です。

●星野教育長 ただいま、説明がありましたが、何か質問等ありますか。

●土肥委員 内容の精査ですが、あまり急なことなのでどうしていいのかが分かりません。なので、もう少し時間をいただきたいということが意見です。

●齋藤委員 自分も同じ意見です。それから、道道美唄富良野線の開通に当たって来館者の増加が見込まれると単純に書かれていますが、どのように見込まれるのですか。どのような策があるとか、何もないので、そのあたりも今後、提示していただきたいと思います。

●谷川生涯学習課長補佐 ただいまの観光客の増加のことですが、同時期に経済部の方で観光ビジョンというものを策定しております。そちらも今後同じように整理されていくと思いますので、その内容と関連して対応するような形で整理したいと考えております。観光ビジョンにつきましては、交流事業という位置づけでアルテがなっていて、アルテのビジョンについては、富良野線の開通、海外からの来館者に対応する考え方を持つということで、考え方をまとめさせてもらおうと思います。観光部門との関連を持つということです。以上です。

●谷村生涯学習課長 本日、素案ということで資料が出来上がりまして、皆様に確認していただきたいと出させていただきましたが、委員さんの言われたとおり、内容の確認に時間がない中、提案の仕方に問題はあったかと思います。大変、失礼いたしました。このビジョンについて、1度、確認していただきまして、何かお気づきの点、ご意見ございましたら、生涯学習課の方にお話をいただければ、素案の取りまとめの中で、整理していきたいと思います。時間がたくさんあるとは言えませんが、よろしくお願いいたします。

●高橋委員 これは、急いで作らなくてはいけないものなのですか。

●谷村生涯学習課長 ビジョンの作成に当たりましては、平成29年の5月から今後のアルテの在り方ということでビジョンの策定を進めてまいりました。安田先生はもちろんですが、NPO法人、アルテピアッツァ美唄で働いている職員、そういった方々の意見をいただきながら骨格を作っていきまして、途中、一般法人の地域

整備財団の地域再生マネージャーという事業で、このアルテにつきまして診断をしていただきました。その中では、市内にあります諮問団体さんにも出席していただきまして、まちづくりが考えるアルテピアッツァ美唄みたいなものを話し合っていたいただきまして、診断いただいたものについても、ビジョンに含まさせていただき、庁内の検討委員会も開いておりまして、観光ビジョンとの整合性も入れながら作らせていただいております。議会の中で、今年度中にビジョンを策定したいと答弁をしていましたところ、なかなか、年中の策定には至らず、この時期になってしまい、今回の議会の議員協議会の方にこのビジョンの素案につきまして説明していただいたのち、パブリックコメントを行うこととなりますので、それまでの間に皆さんに見ていただいて、ご意見等あれば、お願いしたいと思います。

●高橋委員 今回のことではなく、教育委員会に関わっていることは、情報の提供等をきちんとお願いします。

●星野教育長 時間が短い中ですが、よろしくお願いします。アルテのビジョンについては、終わります。また、このほかの件につきましても、委員の皆さんへのきちんとした情報提供や資料の配布についてはお願いします。

本日の議事については終了しましたが、他、何かありますか。

なければ、これをもちまして、平成 30 年第 4 回美唄市教育委員会議を閉会いたします。

17:35 終了

以上会議の顛末を記載し、その相違無いことを証するためここに署名する。

署名委員 今野 暁子

【別紙 1】

教 育 長 報 告

自 平成 30 年 1 月 19 日

至 平成 30 年 2 月 26 日

区 分	会 議 等	
1月19日	第 1 回教育委員会議	教育委員室
20日	美唄市子ども書初め大会表彰式	市民会館
21日	美唄サテライト・キャンパス成果発表会	市民会館
25日	美唄市いじめ問題審議会	教育委員室
26日	感謝状贈呈式（北有建設（株））	市長応接室
2月 6日	チャレンジデー2017 第 5 回実行委員会	市長会議室
6日	統合に関する保護者・地域説明会	峰延中学校
7日	文化財保護委員会	教育委員室
7日	学校職員人事 2 次協議	空知教育局（岩見沢市）
9日	第 1 回統合準備委員会	中央小学校
11日	2018 美唄アルペンスキー大会	美唄国設スキー場
13日	学校運営協議会	南美唄中学校
15日	第 2 回教育委員会議	
19日	市内高等学校存続に関するワーキング・グループ会議	教育委員室
20日	第 1 回市議会臨時会	議場
20日	第 3 回教育委員会議	教育長室
23日	ランドセルカバー寄贈（コープさっぽろ）	教育長室
26日	学校職員人事評価面談（～28 日）	教育長室
26日	統合に関する保護者・地域説明会	峰延小学校

上記のとおり報告する。

平成 30 年 2 月 27 日

美唄市教育委員会

教育長 星 野 恒 徳

## 1 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
19	金	読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	市民
20	土	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	市民
21	日	美唄サテライト・キャンパス成果発表会	13:30	市民会館	市民
22	月				
23	火	第3回青少年指導員専任指導員会議	15:30	市長会議室	関係者
24	水	第10回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	関係者
25	木	ブックスタート(3歳児)	13:00	保健センター	市民
26	金	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	市民
27	土				
28	日				
29	月				
30	火				
31	水				

## 2 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
1	木	ブックスタート(7か月児)	13:00	保健センター	市民
2	金	読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	市民
		郷土史料館移動展「写真でふり返る昭和の子どもたち」(～15日)		ピパの湯ゆ～りん館	市民
3	土				
4	日				
5	月				
6	火				
7	水	青少年センター運営委員会	13:30	第4会議室	関係者
8	木				
9	金				
10	土	市内小中学校絵画・書道展①(～18日)	9:00	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄	市民
		おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	市民
11	日	2018美唄アルペンスキー大会	8:45	美唄国設スキー場	市民
12	月				
13	火				
14	水	第11回定例校長・園長会議	9:30	第4会議室	関係者
15	木	ブックスタート(3歳児)	13:00	保健センター	市民
16	金	読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	市民
17	土	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	市民
		郷土史料館移動展「写真でふり返る昭和の子どもたち」(～27日)		コアびばい市民ふれあいサロン	市民
18	日				
19	月				
20	火				
21	水	市内小中学校絵画・書道展②(～3/1)	9:00	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄	市民
		第11回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	関係者
22	木	ブックスタート(7か月児)	13:00	保健センター	市民
23	金	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	市民
24	土				
25	日	美唄クロスカントリースキー大会	9:30	GOLF5カントリー美唄コース	市民
26	月				

# 3 月 行 事 予 定

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
1	木				
2	金	読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	図書館
3	土	市内小中学校絵画・書道展③(～11日)	9:00	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄	生涯学習課
4	日	美唄サテライト・キャンパスwith札幌国際大学合同演奏会	13:30	市民会館大ホール	サテライト・キャンパス推進室
5	月				
6	火	第12回定例校長・園長会議	9:30	第4会議室	指導室
7	水	第12回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	指導室
8	木				
9	金				
10	土	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	図書館
11	日	3on3バスケットボールフェスタ	9:30	総合体育館	スポーツ振興課
12	月	中学校卒業式		各中学校	
13	火				
14	水				
15	木	ブックスタート(7か月児)	13:00	保健センター	図書館
16	金	読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	図書館
17	土	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	図書館
18	日				
19	月	小学校卒業式		小学校	
20	火	栄幼稚園卒園式		栄幼稚園	
21	水				
22	木	ブックスタート(3歳児)	13:00	保健センター	図書館
23	金	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	図書館
24	土				
25	日				
26	月				
27	火				
28	水				
29	木				
30	金				
31	土				

## 【生涯学習課】

街頭指導 15日(木)

生徒指導交流会 20日(火)

## 【サテライト・キャンパス推進室】

協働事業～ふれあいコンサート(ピパの子保育園3/2 恵風園・恵祥園3/3)

協働事業～合宿事業(トマーレ美唄と総合体育館3/28～30)